

第 30 卷 PDF 読本



湖西線（近江塩津～山科）

草津線（柘植～草津）

大阪環状線（大阪～大阪）

2024 年 10 月 14 日 歩く鉄道作家 横原 勉

<目次>

はじめに

第1章 湖西線（近江今津～山科） ······ 5

第2章 湖西線（近江塩津～近江今津） ······ 23

第3章 草津線（柘植～草津） ······ 32

第4章 大阪環状線（大阪～大阪） ······ 44

湖西線（近江塩津～山科）：74.1 km

草津線（柘植～草津）：36.7 km

大阪環状線（大阪～大阪）：21.7 km

総営業キロ 132.5 km

はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」による PDF 読本旅日記の手記記録です。これまでの 5 巻（うち 2 巻は書籍）については、稚内から鹿児島までの日本縦断の旅について描いたもので、お陰様で執筆が完了しました。

引き続き、第 6 巻目からは、“日本横断歩き鉄の旅”について連載しています。第 25 弹目として、東海道本線、関西本線、北陸本線に接続する、大阪府・京都府・滋賀県・三重県を走る、湖西線・草津線・大阪環状線の旅（総営業キロ 132.5 km）について執筆させて頂きました。

本作品はカッシー館にある樋原勉文庫拡充で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 39 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

（2010 年 9 月～2017 年 10 月で踏破）

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

<ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅”PDF 読本シリーズ中、カッシー館のブログに登場する「樺原勉文庫拡充」にて、次の PDF 読本からダイジェスト版でもご覧頂けます。

第 4 編（日本横断歩き鉄の旅）

草津線・奈良線・大阪環状線



2020 年 11 月 13 日 樺原 勉

第 15 編（日本横断歩き鉄の旅）

湖西線・参宮線
武豊線・御殿場線



2021 年 2 月 15 日 樺原 勉

伊勢神宮
鳥羽港



第1章 湖西線（近江塩津～山科）

～湖西線（近江今津＝山科）～

平成25年6月22日（土）～24日（月）、第4回数物同窓会の開催、そして湖西線（近江今津＝山科：53.2km）つたい歩きにも挑戦する。

第1節 旅プラン

<一日目：6月22日（土）> 曇り／晴れ

新横浜9時49分発のぞみ21号（4号車9番E席）で京都へ（11時54分着）

13時、京都駅中央改札口前に7名集合（高田、芦尾、島津、塚本、中本、山岸、樺原）。

清水寺界隈散策。ホテルルビノで第4回数物同窓会（16名集合：緒方、岩切、宮下、宮越、坂本、丸山、山下、谷川、朝日＋散策組）。



京都駅



清水寺



<二日目：6月23日（日）> 曇り／小雨

7時半ホテルで朝食後、8時半解散。タクシーで五条烏丸東横イン行き、荷物を預け、9時12分京都発の電車で近江今津まで移動。そして、近江今津＝和邇（わに）30.7kmを踏破。

<三日目：6月24日（月）> 晴れ

8時16分発の近江舞子行の電車で和邇駅へ。和邇＝山科（22.5km）を踏破。京都17時16分発の電車（4号車2番E席）で新横浜（19時14分着）へ。自宅には20時30分着。

第2節 1日目：2013年6月22日（土）：数物同窓会 晴れ

昨日は、同期の竹田 徹氏の取締役退任のご苦労さん会があったにもかかわらず、4時半頃が覚める。旅行の準備後、愛犬セブンを散歩させる。カッキー館ブログ投稿や大学時代同期の岩切君の対応を済ませ、8時過ぎ自宅を出る。家内に中央林間まで送ってもらう。田園都市線の電車の中で、大学時代同期の島津君から本日の集合場所について問い合わせがある。新横浜駅には9時前に到着する。万歩計の電池切れに気付く。9時49分発の新幹線で京都まで居眠りをしながら移動。浜松駅手前で目が覚める。京都駅には11時54分到着。京都駅構内のカレー屋で昼食を摂る。



新横浜駅

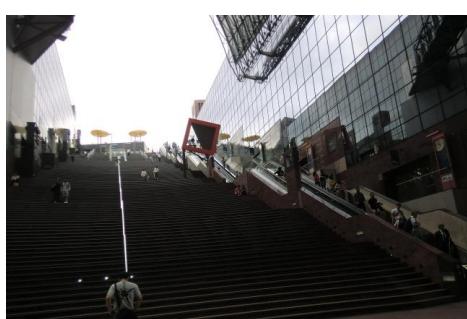
京都駅構内



京都駅

京都駅中央改札口前には12時15分到着。流石集合時間に比べ、45分も早いので誰もいなかった。万歩計の電池切れを思い出し、案内のアドバイスを受け、伊勢丹の時計コーナー（8F）まで出向く。しかし、電池の交換はできないとのことであった。デパート経営の目線に少し疑問を感じた。日常茶飯時に起こるような案件は、例え高級な品物を扱うデパートでも心配りが必要と。反面教師としていい勉強をさせてもらった。8階からエスカレーターを使用し、1階まで降りる。京都駅のエントランスホールのゴウジャスさを初めて体験。いい気分となった。12時35分、待ち合わせの場所へ。しかし、まだ誰も居らず。

12時45分、島津君が、そして暫くして高田君が。そして、携帯電話を取り合って中本・塚本君と。暫くして山岸君と。13時、芦尾君と合流。これで予定通り、7名のメンバーと待ち合わせに成功する。



エントランスホール 清水駅



清水寺



清水寺近郊

ねねの道

13時、京都駅前で集合写真を撮って、バスで清水寺近くまで移動。沢山の修学旅行を含めた観光客がバスに乗っていた。13時半頃、バスを降り、清水寺を目指し歩く。300m位の坂道を上る。13時50分頃、正門に辿り着き、400円の入館料を寺に入る。この寺に来るのは、40年振りかも知れない。14時8分、清水寺内で記念写真を撮る。14時半頃から清水寺から出て、東山観光散策道路を7名で歩く。途中、鞠小路通りの満月に立ち寄り、京銘菓“阿闍梨餅”（あじやりもち）をお土産に購入する。



知恩院

高台寺公園があるねねの道（14時56分）を通り、知恩院（15時14分）へ。知恩院の休憩場で16時少し前までコーヒーブレイク。その後、東山まで歩き、そこから地下鉄東西線で二条城前駅へ。この駅からホテルルビノ京都堀川まで歩く。ホテルには17時少し前に到着。朝日君が首を長くして待ってくれていた。岩切君から16時55分、緒方君から17時26分携帯に連絡が入る。17時、3階の311号室に移り、顔合わせを行なう。時間を利用して寄せ書きを記入してもらう。1時間の旧交を温めた後、18時、3階にある醍醐に移動し、大宴会となる。宴会の前に記念写真を撮る。緒方君の司会で宴会が進む。中本君が乾杯の音頭をとる。30分位会食後、左回りで各自3分間スピーチ。あっという間に2時間半が過ぎ去る。次回の第5回目は、平成27年7月4日（土）～5日（日）、嵐山“花のいえ”とする。

616-8382 京都市右京区嵯峨天竜寺角倉町9

075-861-1545（公立共済やすらぎの宿）

www.hananoie.gr.jp



三条通白川橋

東山駅



立命館大学理物理学部数物学科 73 年卒第 4 回同窓会御席



ホテルルビノ

<泊>

高田、芦尾、谷川、中本、坂本、宮下、櫻原

<日帰り>

岩切、緒方、朝日、塚本、宮越、山岸、島津、山下、丸山
坂本君か谷川君かの一本締め（失念）で大宴会は終了。

二次会（9時スタート）は、泊7名プラス丸山君、山下君の9名位で23時過ぎまで続く。谷川君から日本酒の差し入れがある。丸山君と山下君が買い出しに出向く。二次会後、芦尾君と13時頃まで囲碁を楽しむ。その後就寝。翌朝、7時過ぎにホテルの食堂コーナーで朝食（バイキング）を摂る。8時半過ぎ解散。タクシーで五条烏丸東横インに向かう。充実した二日間であった。



第3節 2日目：2013年6月23日（日）：近江今津～和邇 雨

近江今津(10:04)～新旭(11:40)～安曇川（あどがわ、12:45）～近江高島(13:56)～北小松(16:03)～近江舞子(16:39)～比良(17:21)～志賀(18:01)～蓬莱(18:53)～和邇(19:26)

ホテルから京都駅まで歩く。東本願寺前で感銘を受けるプレースがあつたのでメモする。すなわち、「生まれた意義と生きる喜びを見つけよう」である。運よく数分の待ち合わせで、9時12分発近江今津行に乗ることができる。湖西線は生まれて初めて乗る電車。京都から山科までは、東海道本線と同じ路線。山科から山越えして大津京駅が登場する。大津京駅で快速の待ち合わせとなる。乗り換える。比叡山坂本、堅田（かたた）に止まり、近江舞子から近江今津まで各駅に停車する。途中、比叡山坂本～おごと温泉、安曇川（あどがわ）

～新旭辺りでトンネル越えとなる。鉄道は複線の高架した線路であった。近江今津駅には、10時4分到着。



近江今津駅

当初は、近江塩津からも考えていたが、40分程度の待ち合わせをする必要があるため、断念し近江今津駅とする。駅員さんの山科までのつたい歩きの状況を確認する。大津京から山科までの歩きに課題が残ったまま、近江今津駅（10時16分）をスタートする。鉄道の右側か左側か迷うが、湖面に近い左側を歩くことにする。10時半、琵琶湖の西側からの湖面の風景を見る。海のような感じであった。10時36分、高島市新旭という地名に到達。10時41分、二ツ石大明神前を通過。10時52分、琵琶湖母神像前を通過。10時55分、新旭水鳥観察センター前を通過。11時6分、地図を確認し、湖畔に沿った幹線道路を外れ、農道を歩く。11時16分、鉄道下の左側を歩く。11時25分、瞬間に鉄道の右側となるが、すぐ左側に戻る。馬に乗った武士の銅像がある新旭駅には、11時40分到着。



海のような琵琶湖

二ツ石大明神



琵琶湖母神像

新旭駅

線路を迂回し、暫く山間を歩く。12時8分、万歩計で274歩ある安曇川（あどがわ）大橋（安曇川）を渡る。その先に安曇川小橋があった。県道558号線であった。12時30分、幹線道路から農道に入り駅を目指す。12時45分、安曇川駅に到着。



安曇川大橋



安曇川町西万木（高島大津線）



安曇川駅

駅前には近江聖人“中江藤樹”の像があった。また、京都新聞や滋賀銀行があった。13時4分、小雨をぽつり感じる。13時13分、167歩ある鴨川（鴨川橋）を渡る。13時56分、ガリバーメルヘン広場がある近江高島駅に到着する。



高島駅

メルヘンロード

この駅に到着する頃には、雨も本降りとなっていた。雨宿りも兼ね、駅前のメルヘンロードという喫茶店風の店で遅い昼食を摂る。ボリュームあるハンバーグ定食を注文する。サラダやアイスコーヒー付で850円だった。20分位休憩。この店を出る頃には、雨は止んでいた。暫く山間を歩く。14時41分、いにしえの街道“西近江路”前を通過。この路を歩かず、幹線道路を歩く。14時49分、先程の西近江路に合流する。14時58分、白鬚（しらひげ）神社があった。琵琶湖の中に鳥居もあった。小舟ご鳥居近くにあった。この神社は

この近郊の七福神の一つで“寿老人奉納”とあった。数名の人がお参りしていた。15時40分。京都47km、大津35kmの地点に達する。16時3分、北小松駅に到着。



西近江路



白鬚神社



北小松駅

この駅の記載を記入漏れ。今回、近江高島から北小松の区間6.4kmが、今回最大の営業キロとなった。行っても行つても到達しない感じであった。途中、ウォーキングをしているグループ（10名位）と対面する。スティックを持って歩いていた。16時35分、JR線下を潜り、鉄道の右となる。16時29分、近江舞子駅には、16時39分到着。



びわ湖レイクサイド自転車道



近江舞子駅

線路の高架下を歩く。途中、行き止まりとなり、山間方面か湖面方面進んで比良駅を目指すか迷う。地図を見た限り、湖面方面の迂回が分かりやすいと考え、このコースを選定する。確認のため、竹やぶの手入れをしていた人にお尋ねする。結果はOK。「この路を真っ直ぐ進み、点滅信号を右折し、直進すれば比良駅に到達できます」との回答であった。気持ちよいウォーキング道が続いていた。17時2分、比良川を渡る。17時21分、比良駅

に到着。17時40分、大谷川（青松橋）を渡る。17時53分、大津市立木戸小学校前通過。18時1分、志賀駅に到着。



比良駅



大津市立木戸小学校



志賀駅

ここから少し行った先で、平成12年5月からの歩きが、通算で営業キ7,000km地点に達する。湖面に沿って歩く。営業キロ7,000km踏破記念に、18時22分、琵琶湖の水に触れる。今から30年余（昭和58年7月、日本アクチュアリー会海外研修旅行）にはミシガン湖の水に触れたことを思い出す。18時30分、鮎の石像前を通過。18時53分、蓬莱駅（ほうらい）に到着。

7,000 km 到達



蓬莱駅

少し行き過ぎていた。18時55分、八所神社前を通過。19時、県道601号、大津市南船路を歩く。線路はすぐ右側にあった。19時26分、和邇駅（わに）に到着。本日はここで終

点とする。19時33分の電車で京都駅に向かう。22時10分、京都駅構内の麺家でてんぷら蕎麦（390円）を夕食として摂る。ホテルには20時47分到着。軽くビールを飲み、本日の疲れを癒す。本日の営業キロは30.7km、万歩計は67,173歩であった。



びわ湖レイクサイド 和邇駅



麺家 光り輝く京都タワー

第4節 3日目：6月24日（月）：和邇～山科 晴れ

和邇(9:04)～小野(9:45)～堅田(10:20)～おごと温泉(11:25)～比叡山坂本(12:30)～唐崎(13:10)～大津京(14:00)～山科(16:00)

2013年6月24日（月）、朝4時半頃目が覚める。5時頃、ロビーでIpodを充電。東横インの係りの女性にカッシー館をPR。八代、熊本以来のPRとなった。7時に朝食を摂り、ホテルを8時35分頃チェックアウト。



東横イン

京都駅8時16分発の近江舞子行に乗る。荷物をコインロッカー（400円）に預ける。和邇には9時4分到着。朝の和邇駅前の写真を撮り、小野駅を目指す。9時11分、61歩ある和邇川（新和邇川橋）を渡る。9時15分、今宿交差点通過。9時32分、道路上にある小野駅があった。ここから坂道を歩き、改札口がある小野駅には、9時45分到着。



京都駅



和邇駅



小野駅

この駅は高台にあった。湖畔まで 1 km位はあったであろう。“ぐるっとびわこサイクリング”の看板があった。10 時 11 分、JR 線下を潜り、JR 線の左側に出る。堅田駅には 10 時 20 分到着。この駅は、湖西線で大津京と同じ位賑やかな駅であった。駅前には“碧い湖”と記した女性の像があった。駅前の観光案内で、大津京から山科の歩くコースをお伺いする。湖西線に沿った路はなかったが、三井寺近郊から四宮に抜けるウォーキングコースがあるとのことであった。このコースを歩くこととする。この駅で日焼け用に帽子下にタオルを被る。10 時 36 分、奥比叡という地名と対面。10 時 48 分、天神川橋（天神川）を渡る。この橋の測定をし損なう。



堅田駅



10時53分、衣川交差点を通過。この近郊で、鉄道と道路が双曲線的となる。もう少しで、おごと温泉駅を未踏破する危機にあった。雄琴という地名を見つけ、鉄道に近づいたのがタイムリーであった。湖畔から相当山間の地点に、おごと温泉駅（11時25分）があった。



雄琴川

おごと温泉駅



六角足湯

駅前には六角足湯があった。11時31分、32歩ある永表第一号橋（雄琴川）を渡る。ここから、比叡山坂本駅を目指し、山道を歩く。11時43分、アジサイが咲き乱れるウォーキング道を通過する。11時50分、高速道路（161号線）の坂本北の看板があった。11時53分、JR線が左手に顔を出す。少し安堵する。11時57分、JR線を横切り、鉄道の左側（湖）となる。ひたすら山道を下る。12時30分、比叡山坂本駅に到着。



比叡山坂本駅

この駅のすぐ後ろには高速道路があった。また、近くに京阪電車の坂本駅があった。13時1分、JR下を潜り、鉄道の右側となる。唐崎駅には13時10分到着。鉄道下を歩く。13時37分、鉄道下を通り鉄道の左側となる。



唐崎駅



大津京駅

大津京駅には14時到着。駅前で地図を確認。駅前で私と同じ位の年恰好の女性に路筋を教えて頂く。この女性は親切にも、小走りして頂き、更に大切な情報の追加を頂く。常磐線の竜田駅以来の親切さに感動する。14時16分、皇子山総合運動公園前を通過。ヴェルツブルク通りを直進する。14時25分、京阪電車の踏切を越える。ここから何人もの人にお伺いし、山科駅を目指す。



京阪電車踏切

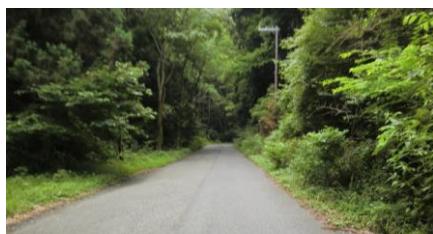
三井寺

14時33分、三井寺前を通過。14時40分。三尾神社の境内を通る。14時44分。長等神社前を通過。14時50分、真宗大谷派別所山等正寺前を通過。その先から山道となる。二人の通行人に加え、乗用車とバイクと数台対面または通過して行く。15時5分、峠に到達。15時8分、山の中に利用目的がはっきりしない大津企業局があった。



長等神社

等正寺



大津企業局

15時15分、国道に出る。ここで、堅田駅前でもらった地図をロストに気付く。頭の中が真っ白となる。地図の残像を頼りに山科駅を目指す。15時29分、ローソン前で、通行人に山科への道筋をお尋ねする。「川に沿って歩くのがわかりやすい」と解説を頂く。15時30分、ローソンに入り、お茶、アイス、パンを購入。山道、水が切れ、喉がからからとなっていた。喉と空腹を同時に癒す。水路に沿って歩く。JR線が歩いている道筋の左手に登場する。ウォーキング道を暫く歩く。山科駅には16時3分頃到着。



ローソン



山科駅

山科 16時5分頃の網干（あぼし）行で京都に向かう。京都駅には16時10分頃到着。お土産等の購入のため、京都17時16分発のぞみ38号を購入(12,690円:安売り12,020円)する。新幹線内で、ビールと日本酒で本日の疲れを癒す。自宅には20時30分到着。本日の営業キロは22.5km、万歩計は58.272歩であった。通算営業キロは7,028km、ウォーキング回数は359回目となった。充実した3日間であった。



京都駅　満月での京銘菓